

実施者は昨年より減少。「一緒に行く人」の理想と現実には差

- 花見に関する調査 -

URL: <http://research.rakuten.co.jp/report/20170224/>

楽天リサーチ株式会社（本社：東京都世田谷区、代表取締役社長：田村 篤司、以下「楽天リサーチ」）は、「花見に関する調査」をインターネットで実施しました。今回の調査は、2017年2月3日（金）から4日（土）の2日間、楽天リサーチに登録しているモニター（約230万人）の中から、全国の20代から60代の男女1,000人を対象に行いました。

■□ 調査結果概要 □■

■今年の花見実施予定は昨年と比較して減少傾向に。居住地近辺での実施が主流。

今年の花見の実施予定について聞いたところ、「はい（実施する予定）」は36.8%という結果となった。昨年と比較すると、実施予定者の割合は減少しており、その差は8.3ポイントとなった。また、花見をする場所については「居住地近辺」が74.5%と最も高く、「日帰りで行ける場所（39.4%）」がそれに続いた。「宿泊を含めた遠隔地」については7.6%であり、少数派となった。

■一緒に行く同伴者、理想と現実で差が出る結果に。

今年の花見に現実として誰と行く予定かを聞いたところ、「家族（71.7%）」が最も高く、続いて「友達（32.3%）」、「勤め先の会社の同僚・先輩・上司（14.7%）」、「恋人（10.1%）」という結果となった。「一人」という回答は7.3%と少数にとどまった。

さらに理想の同伴者について聞いたところ、「恋人」と「勤め先の会社の同僚・先輩・上司」という2項目において理想と現実の差が見られた。「恋人」に関しては理想のほうが高く（理想：19.3%、現実：10.1%）、「勤め先の会社の同僚・先輩・上司」については逆に現実のほうが高い結果となった（理想：9.2%、現実：14.7%）。

■8割強が花見の場所取りは実施せず。平日と週末・休日で場所取りの時間に変化。

過去に花見をしたことがある方に、場所取りを実施するかを聞いたところ、8割強が「いいえ（しない）（86.9%）」と回答した。年代別で見ると、20代が22.9%と場所取りをする割合が最も高く、その後年代が高くなるにつれその数値は下がる傾向となっていた。また、男女間でも差が出ており、男性は17.2%、女性は9.1%と男性のほうが場所取りをする割合が高いことが見てとれた。

何時間前から花見の場所取りをするかという質問に対しては、「平日」と「週末・休日」で割合に差が出ており、平日では「30分前（27.0%）」が高く、週末・休日においては「1時間前（22.6%）」の割合が高いという結果となった。場所取りの所要時間は昨年から大きな変化はないものの、週末・休日において「4時間」と答えた方の割合（12.2%）は昨年（8.8%）より3.4ポイント上昇した。

■花見をする理由は「春を感じるから」、「家族や友人と楽しい時間を過ごすため」、「桜が好きだから」がトップ3。

最後に、花見をする理由について聞いたところ、「春を感じるから」が47.8%と最も高く、「家族や友人と楽しい時間を過ごすため(45.5%)」、「桜が好きだから(40.5%)」がそれぞれ約4割と、それに続く結果となった。

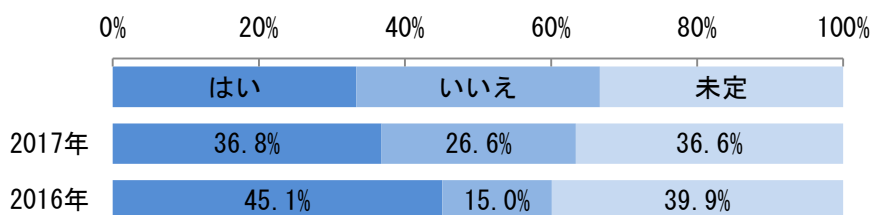
■□ 調査結果 □■

■今年の花見実施予定は昨年と比較して減少傾向に。居住地近辺での実施が主流。

今年の花見の実施予定について聞いたところ、「はい(実施する予定)」は36.8%という結果となった。昨年と比較すると、実施予定者の割合は減少しており、その差は8.3ポイントとなった。

年代別では、30代(42.9%)および60代(41.6%)において「はい」と回答した方の割合が他の年代と比較して高かった。

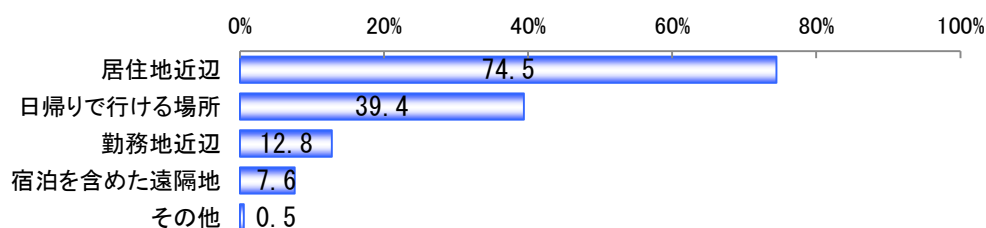
◇今年の花見の予定について (n=1,000) 単位：%



		n	はい	いいえ	未定
全体		1000	36.8	26.6	36.6
性別	男性	500	36.8	29.2	34.0
	女性	500	36.8	24.0	39.2
年代	20代	155	38.1	24.5	37.4
	30代	196	42.9	23.0	34.2
	40代	230	31.3	30.4	38.3
	50代	193	30.6	31.6	37.8
	60代	226	41.6	23.0	35.4

前問で今年花見をする予定と回答した方に、どこで花見をする予定かを聞いたところ、「居住地近辺」が74.5%と最も高く、「日帰りで行ける場所(39.4%)」がそれに続いた。「宿泊を含めた遠隔地」については7.6%であり、少数派となった。

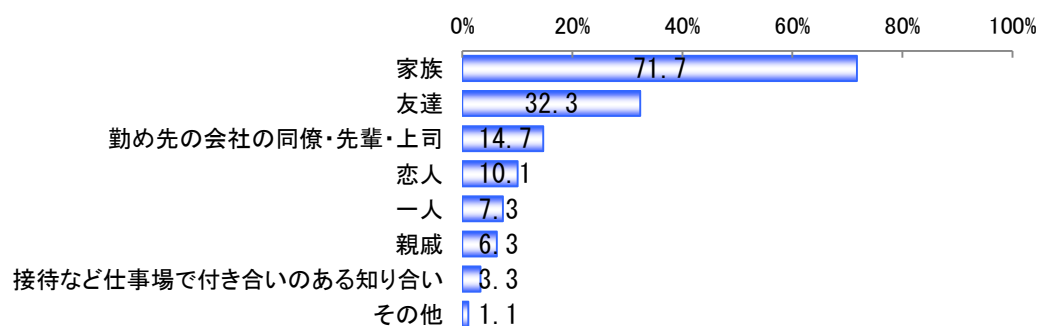
◇花見をする場所について (n=368) 複数選択 単位：%



■一緒に行く同伴者、理想と現実で差が出る結果に。

今年の花見に現実として誰と行く予定かを聞いたところ、「家族 (71.7%)」が最も高く、続いて「友達 (32.3%)」、「勤め先の会社の同僚・先輩・上司 (14.7%)」、「恋人 (10.1%)」という結果となった。「一人」という回答は 7.3%と少数にとどまった。年代別に見ると、20代では他の年代に比べて「家族」ではなく「恋人」、「友達」という回答の割合が高く、年代による同伴者の違いが浮き彫りになった。

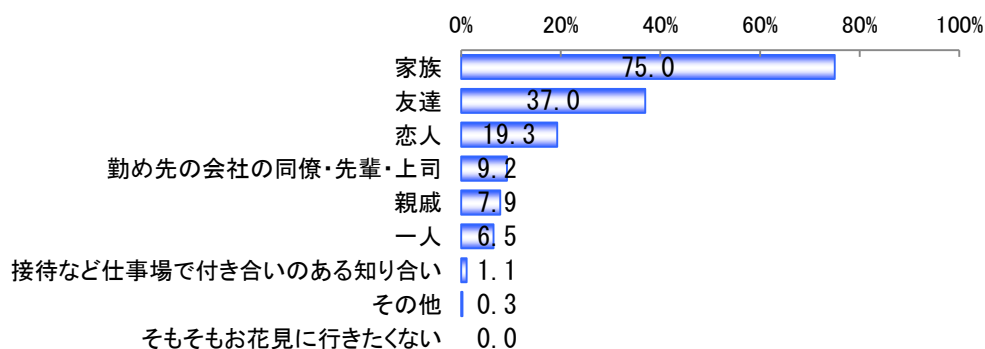
◇誰と花見に行くかについて (現実) (n=368) 複数選択 単位：%



		n	家族	親戚	先勤 勤め め先 の 上 の 会 社 の 同 僚 ・	合 接 待 の な ど あ る 知 り 合 い	恋 人	友 達	一 人	そ の 他
全体		368	71.7	6.3	14.7	3.3	10.1	32.3	7.3	1.1
性別	男性	184	69.0	7.6	22.8	3.3	12.5	23.4	7.6	2.2
	女性	184	74.5	4.9	6.5	3.3	7.6	41.3	7.1	0.0
年代	20代	59	52.5	3.4	20.3	5.1	25.4	50.8	5.1	0.0
	30代	84	83.3	9.5	15.5	3.6	11.9	26.2	2.4	1.2
	40代	72	72.2	4.2	20.8	5.6	6.9	29.2	8.3	0.0
	50代	59	66.1	5.1	15.3	3.4	5.1	18.6	10.2	1.7
	60代	94	76.6	7.4	5.3	0.0	4.3	37.2	10.6	2.1

前問に続いて、理想の同伴者について聞いたところ、「恋人」と「勤め先の会社の同僚・先輩・上司」という2項目において理想と現実の差が見られた。「恋人」に関しては理想のほうが高く（理想：19.3%、現実：10.1%）、「勤め先の会社の同僚・先輩・上司」については逆に現実のほうが高い結果となった（理想：9.2%、現実：14.7%）。

◇誰と花見に行くかについて（理想）（n=368）複数選択 単位：%



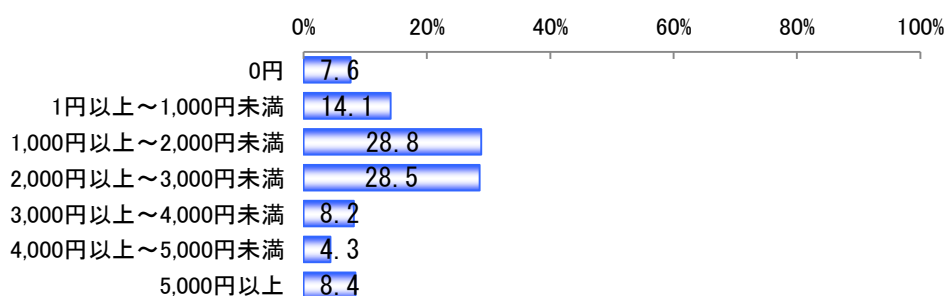
■花見における1人あたりの予算は平均2,118円。昨年から大きな変化は見られない

花見における1人あたりの見込み予算（複数の花見に参加する場合は1回あたりの平均予算）については、「1,000円以上～2,000円未満」が28.8%と最も高く、僅差で「2,000円以上～3,000円未満（28.5%）」が続いた。

平均額を性別で見ると、416円の差で男性の平均予算が高くなっており（男性：2,326円、女性：1,910円）、年代別では60代が2,414円と、全体平均の2,118円に296円の差をつけて最も高い金額となった。

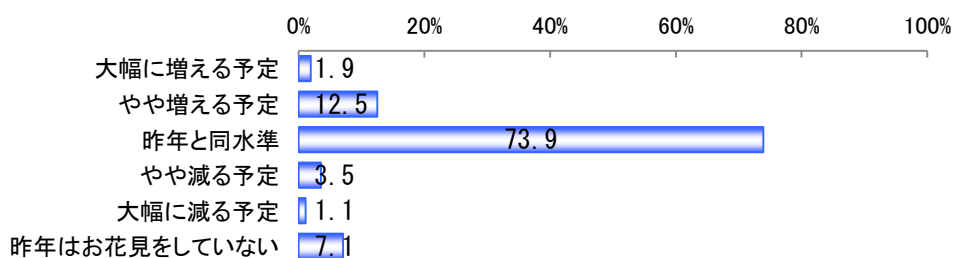
また、昨年と比較して予算額に変化があるかを聞いたところ、「昨年と同水準（73.9%）」が大半を占めており、変動はあまり見られなかった。

◇花見にかかる一人当たりの予算について（n=368） 単位：%



		n	0 円	1 0 0 0 円 未 満	1 0 0 0 円 未 満	1 0 0 0 円 未 満	2 0 0 0 円 未 満	2 0 0 0 円 未 満	3 0 0 0 円 未 満	3 0 0 0 円 未 満	4 0 0 0 円 未 満	4 0 0 0 円 未 満	5 0 0 0 円 未 満	5 0 0 0 円 未 満	平均 予 算 額 (円)
全体		368	7.6	14.1	28.8	28.5	8.2	4.3	8.4						2118.21
性別	男性	184	6.5	9.8	26.1	32.6	10.9	3.3	10.9						2326.09
	女性	184	8.7	18.5	31.5	24.5	5.4	5.4	6.0						1910.33
年代	20代	59	6.8	11.9	37.3	20.3	13.6	6.8	3.4						2076.27
	30代	84	2.4	15.5	29.8	38.1	8.3	2.4	3.6						2053.57
	40代	72	11.1	19.4	27.8	25.0	6.9	1.4	8.3						1861.11
	50代	59	10.2	13.6	28.8	27.1	5.1	5.1	10.2						2093.22
	60代	94	8.5	10.6	23.4	28.7	7.4	6.4	14.9						2414.89

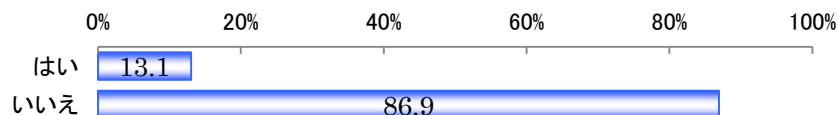
◇昨年と比べた今年の花見予算について (n=368) 単位：%



■8割強が花見の場所取りは実施せず。平日と週末・休日で場所取りの時間に変化。

過去に花見をしたことがある方に、場所取りを実施するかを聞いたところ、8割強が「いいえ (しない) (86.9%)」と回答した。年代別で見ると、20代が22.9%と場所取りをする割合が最も高く、その後年代が高くなるにつれその数値は下がる傾向となっていた。また、男女間でも差が出ており、男性は17.2%、女性は9.1%と男性のほうが場所取りをする割合が高いことが見てとれた。

◇花見の際の場所取りの実施について (n=881) 単位：%



		n	はい	いいえ
全体		881	13.1	86.9
性別	男性	429	17.2	82.8
	女性	452	9.1	90.9
年代	20代	131	22.9	77.1
	30代	175	17.7	82.3
	40代	202	13.9	86.1
	50代	168	7.7	92.3
	60代	205	6.3	93.7

また、何時間前から花見の場所取りをするかという質問に対しては、「平日」と「週末・休日」で割合に差が出ており、平日では「30分前（27.0%）」が高く、週末・休日においては「1時間前（22.6%）」の割合が高いという結果となった。場所取りの所要時間も昨年から大きな変化はないものの、週末・休日において「4時間」と答えた方の割合（12.2%）は昨年（8.8%）より3.4ポイント上昇した。

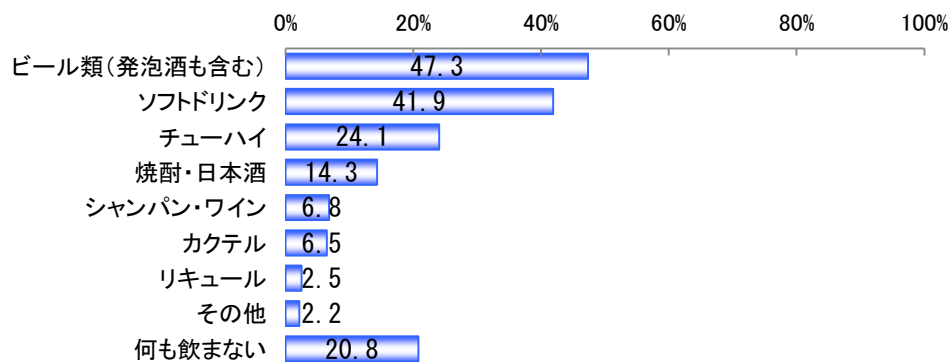
◇花見の場所取りにかかる時間について（n=115） 単位：%

	n	30分前	1時間前	1.5時間前	2時間前	2.5時間前	3時間前	3.5時間前	4時間前	それ以上	その日にお花見をしない/しない
平日	115	27.0	24.3	6.1	9.6	0.9	6.1	0.9	6.1	1.7	17.4
週末・休日	115	20.9	22.6	7.8	12.2	3.5	7.0	1.7	12.2	0.0	12.2

■花見の飲食は「ビール類」と「お弁当」がトップ。

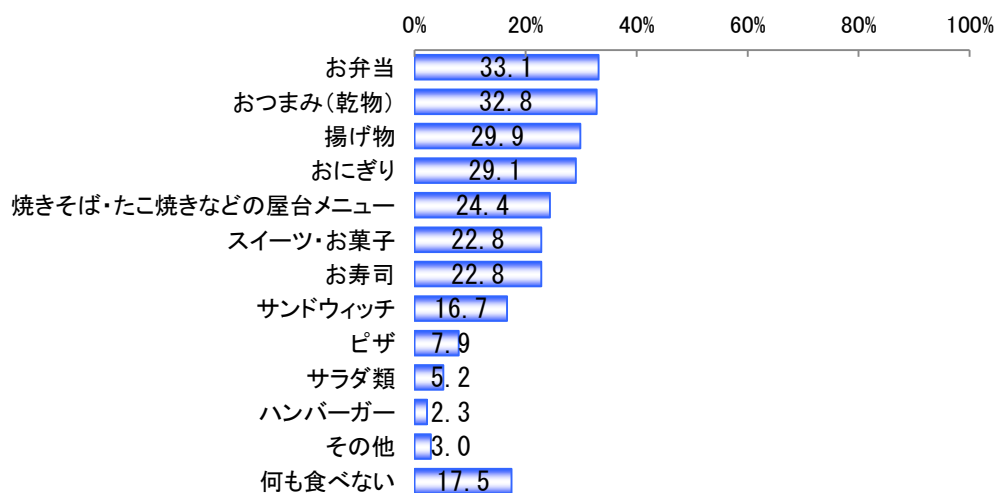
花見の席でよく飲むもの、食べるものについて聞いたところ、飲み物は「ビール類（発泡酒も含む）（47.3%）」、「ソフトドリンク（41.9%）」、「チューハイ（24.1%）」という順になった。「何も飲まない」という回答も20.8%あった。

◇花見によく飲む飲み物について (n = 881) 複数選択 単位：%



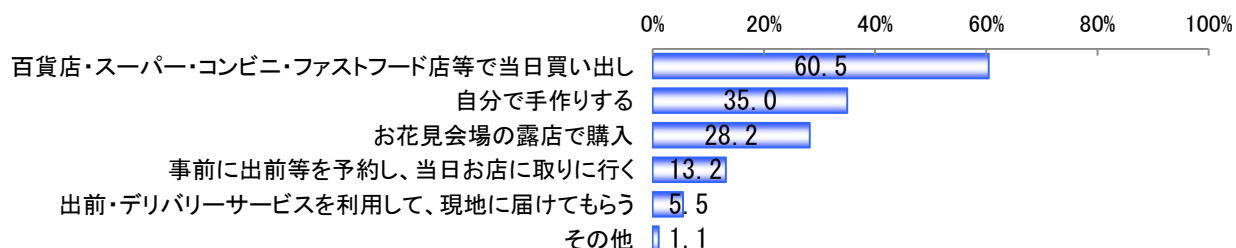
続いて食べ物について聞いたところ、「お弁当 (33.1%)」、「おつまみ (乾物) (32.8%)」、「揚げ物 (29.9%)」という順となった。「何も食べない」という回答は 17.5%であった。

◇花見によく食べる食べ物について (n = 881) 複数選択 単位：%



また、花見の際の飲食物を手配する方法について聞いたところ、6割以上が「百貨店・スーパー・コンビニ・ファストフード店等で当日買い出し (60.5%)」となり、「自分で手作りする (35.0%)」、「お花見会場の露店で購入 (28.2%)」がそれに続く結果となった。

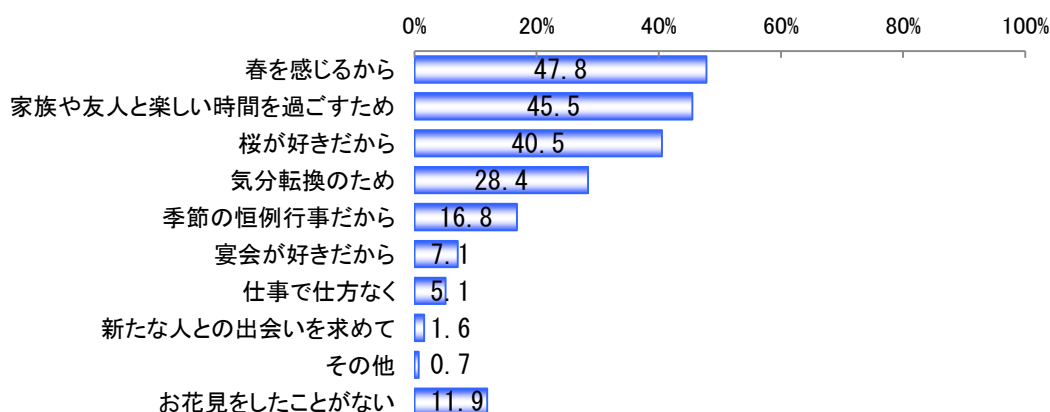
◇花見の飲食物の手配方法について（n = 751）複数回答 単位：%



■花見をする理由は「春を感じるから」、「家族や友人と楽しい時間を過ごすため」、「桜が好きだから」がトップ3。

最後に、花見をする理由について聞いたところ、「春を感じるから」が 47.8%と最も高く、「家族や友人と楽しい時間を過ごすため（45.5%）」、「桜が好きだから（40.5%）」がそれぞれ約 4 割と、それに続く結果となった。

◇花見をする理由について（n = 1,000）複数選択 単位：%



【調査概要】

調査エリア : 全国

調査対象者 : 20歳～69歳 男女

回収サンプル数 : 1,000 サンプル

※総務省統計局「人口推計」2015年10月1日現在人口（2016年10月26日発表）にあわせて集計

調査期間 : 2017年2月3日から4日

調査実施機関 : 楽天リサーチ株式会社

以上